



■ JSTT委員会活動

(1) 機関誌「No-Dig Today」編集委員会、編集企画小委員会

【編集委員会】

1月19日（木）編集委員会を開催しました。機関誌「No-Dig Today」98号（平成29年1月1日発行）の完成状況について確認しました。また、99号（平成29年4月1日発行）の掲載内容の論議において、去る11月29日に開催された非開削技術研究発表会のアンケート結果で興味深い発表と評価の高かった「デュアルシールド工法」と「河川縦断曲線施工」について掲載することとしました。

去る12月7日（水）に行われた編集企画小委員会と100号記念誌特別編集委員会の合同委員会から企画内容の報告を受け了承されました。

【第129回編集企画小委員会】

1月19日（木）編集委員会に先立ち編集企画小委員会を開催しました。機関誌「No-Dig Today」第98号の確認や機関誌「No-Dig Today」第99号の内容について確認するとともに技術特集「管路の非開削改築技術」の執筆検討依頼先（案）の審議を行いました。

また、連載「知ってますか技術のあれこれ」の内容の検討、機関誌「No-Dig Today」の101号からの表紙のデザイン、100号記念クオカード、機関誌「No-Dig Today」モニターの実施、第7クールのテーマ等について審議しましたが継続審議としました。

【第130回編集企画小委員会】

3月7日（火）編集企画小委員会を開催しました。機関誌「No-Dig Today」第99号の入稿状況の確認や機関誌「No-Dig Today」第100号の執筆依頼状況を確認しました。連載「知ってますか技術のあれこれ」について論議し、非開削技術分野別の技術の変遷というテーマについて論議を深めることとしました。会員談話室の執筆者の選定範囲の拡大について論議を継続することとしました。

○「No-Dig Today」モニター懇談会

平成28年は、12名の方々にモニターをお願いして、誌面にそのご意見等を掲載させていただきました。モニターの方々のご協力に深く感謝申し上げます。

今回のモニター終了に当たり2月3日（金）（午前11時～午後1時）に懇談会を開催したところ、業務都

合で5名の方が欠席され7名の出席でした。当協会から石川編集委員長（副会長）、黒岩編集企画小委員長と小谷事務局長、編集室から大屋・赤坂・太田が出席しました。

石川編集委員長、黒岩編集企画小委員長の挨拶の後、モニターの方々から所属とモニターを体験して一言の自己紹介を行い、2班に分かれてそれぞれのテーマについてディスカッションおよび発表してもらいました。

テーマ：①技術特集記事の評価方法、点数をつけるとするとどんな方法があるか ②連載「知ってますか、技術のあれこれ」、取り上げてもらいたいもの（キーワード、テーマなどいくつでも） ③表紙の企画、どんなシリーズがあるか、非開削との関連

【グループA】

- ①各掲載記事に関する問い合わせ件数の多さ、Webでのアンケート投票、雑誌内で賞を設けて投票してもらう
- ②小土被りや障害物への対処法、管構成のその後（メンテナンスや、周辺住民へのアピール・折衝）、下水道耐震基準の改正
- ③撮影場所・対象は同じで季節の移り変わり、画にその年を象徴するものを入れる

【グループB】

- ②・各ライフライン（電力・下水道・通信）それぞれの概要からはじまり、どんな工事をしていて、どんな課題があるか、という業界紹介記事
- ・「IoT」「AI」といった新技術が、非開削の業界でどう利用されていくのか？
- ・非開削技術の素人の読者でも各「解説」記事の理解の助けとなる技術解説記事
- ・非開削に限らない技術の雑学、日本の非開削土木の歴史の雑学

【懇談会のご参加をいただいたモニターの方々】

[グループA]

村崎裕一氏

中川ヒューム管工業(株)技術営業部副部長

鶴田佑子氏

(公財)水道技術研究センター管路技術部研究員

中島健吾氏

(株)建設技術研究所東京本社下水道部技士



太田秀行氏

編集室

[グループB]

河西一嘉氏

協和エクシオ(株)土木事業本部土木営業部門

課長代理

小林大樹氏

日本電信電話(株)(NTT) 研究員

高島遼史氏

東京電力パワーグリッド(株)東京総支社

東京工事センター都心管路工事グループ

前川原彩氏

(株)東京設計事務所下水道グループ

下水道第1チーム主事

【第57回工法ナビゲーション運営委員会】

1月17日(火)工法ナビゲーション運営委員会を開催しました。工法ナビの問合せ件数やアクセス数は昨年同月で増加傾向にあることが報告されました。平成29年度の取組みとして「地下探査・地中レーダー」「推進・シールド切換型工法」について整理することとしました。

【第23回ソーシャルコスト検討委員会】

2月2日(木)ソーシャルコスト検討委員会を開催しました。最終原稿の確認を行い、3月中に印刷を完

了し販売することとしました。

社会的費用の考え方の普及を目指し、土木学会での発表、コンサルタント向けの説明などを検討するとともにかねてから計画していた「非開削技術講習会」も実施することとしました。本委員会の継続と委員が講師として普及に協力することを申し合わせました。

【第67回HDD技術委員会】

2月3日(金)HDD技術委員会を開催しました。の実施日程を札幌市は札幌(2月23日)、大阪市(3月2日)に計画しているHDD講習会の準備状況の確認とHDD工事説明ビデオを視聴し今回の講習会で上映することとしました。

○HDD講習会(札幌)

2月23日(木)北海道中小企業会館会議室で実施しました。参加者は23名でしたが、説明終了後の質問では水面上でのロケーターの使い方など活発な質問がありました。

○HDD講習会(大阪)

3月2日(木)CIVI東大阪研修センター新大阪東で実施しました。参加者は38名で、行政、施工会社、コンサルタントなど各方面からの参加をいただきました。質問では国内におけるHDD工事による最大径など施工実績等の質問がありました。

